

長野県上伊那農業高等学校

# 昆虫班

長野県上伊那郡南箕輪村9110番地

持続可能な河川生態の保全と利用を目指して  
～伊那谷の伝統食「ざざ虫」を未来へつなぐ～



## Action

長野県伊那谷は豊かな里地里山があり、その自然を持続的に利用してきた歴史がある。その一つとして昆虫食文化があげられる。その中でも、「ざざ虫」とは天竜川に生息する水生昆虫を食べる文化である。江戸時代から続く伝統的な漁では、石を搔くだけではなく河川の自浄作用にもつながっている。しかし、近年の漁師の減少や河川環境の変化に伴う水生昆虫の減少など、ざざ虫の継承には課題がある。そこで、若い世代に文化を伝えるために商品開発に取り組むとともに、ざざ虫の生理生態の解明・繁殖技術の確立を目指して養殖実験にも取り組んできた。活動により産学官民が連携することで、新たな生物多様性の保全と利用が実現した。

